平成２７年度共同生活援助(グループホーム)スクラム事業報告

１.基本理念

利用者の人権を尊重し地域の中で生活していくための社会性の向上と自立性を高め、地域社会の一員として生活していけるように障害者を支援し地域福祉の向上の増進を図る。

２.目的

　日中の就労又は就労継続支援等のサービスを利用している障害者に対し、地域生活を営む住居において、日常生活上の相談、介護等のサービスを提供し、日常生活全般において支援を行う。

３.開所　　平成２８年２月１日　(　伊達市梁川町　)

４.定員

　７名　(平成２８年３月１日現在　　男子２名)

　利用者　　　　伊達市霊山町１名　　　福島市１名

５.稼働日数

　　　　２月　２１日　　　３月　２０日　　　合計４１日

６.支援の内容

　(１)　健康、衛生面に配慮した支援に努めてきた。

　(２)　社会性を身につけ積極的に地域活動への参加を推進した。

　(３)　地域社会の一員であることを常に自覚した社会的自立を目指した支援に努めた。

７.支援の心構え

　(１)　地域に根ざした福祉サービスの向上に努めた。

　(２)　利用者個々のニーズに応じた支援と利用者の考えを重んじた支援にあたってきた。

　(３)　福祉サービスにあたる職員として、又地域社会の一員としての高い自覚をもって地域サービスの一翼を担う職員としての意識を高めるよう努めた。

８.事業所の運営計画

　　(１)　地域住民との積極的な交流を図るため、町内会に加入し、地域の清掃活動等に参加してきた。